

2 6 葛 警 第 4 0 6 号
平成 2 6 年 8 月 1 1 日

町 会 長 ・ 自 治 会 長 様

東 京 消 防 庁
葛西消防署長 長谷川 伸生
(公 印 省 略)

平成 2 6 年度「防災週間」及び「救急医療週間」の実施について（依頼）

平素から、消防行政につきまして、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年も「防災週間」及び「救急医療週間」を実施します。

東日本大震災の発災後三年半余が経過しましたが、地震災害への備えがますます重要な課題となつてきています。住民の方一人ひとりの防災意識が更に高まり、消防機関としても一層の向上を目指し防災指導を進めようとの気概に満ちているところです。

地域防災力の向上をねらいとして、それぞれの町会、自治会において「自らの生命は自らが守る」という「自助」、「自分たちの町は自分たちで守る」という「共助」の意識のもと、地震等の災害に対する備えと隣保共助体制を推進されますようお願いいたします。

また、各種救命講習の受講等による応急手当の方法や救急知識の向上を図られるとともに、救急相談センター（「＃ 7 1 1 9」）及び東京版救急受診ガイド活用と、救急車の適正利用についてご協力をお願いいたします。

記

1 防災週間

平成 2 6 年 8 月 3 0 日（土）から 9 月 5 日（金）まで

2 救急医療週間

平成 2 6 年 9 月 9 日（火）から 9 月 1 5 日（月）まで

3 訓練及び講習等の実施要領等

- (1) 可能な限り近隣町会・自治会と連携した対応の実施に配慮してください。
- (2) 地震時を想定した家具の転倒落下移動防止の周知、出火防止、初期消火、身体防護、応急救護等の訓練を実施してください。
- (3) 役員会等の機会を利用し、防火防災等に関する座談会を実施してください。
- (4) 消防団、災害時支援ボランティア等との連携を図った訓練を実施し、地域協力体制づくりを図ってください。
- (5) 地域の防災力を高めるため、若い世代（中学・高校生等）が積極的に参加できるよう呼びかけていただき、より多くの方が参加できるようお願いいたします。
- (6) 町会・自治会に備えてある防災資機材等を活用した訓練を実施してください。
- (7) 救急相談センター（＃ 7 1 1 9）及び東京版救急受診ガイドの周知を図り救急車の適正な利用についての呼びかけをお願いいたします。
- (8) 町会・自治会単位で応急救護訓練や救命講習の受講について推進してください。

4 ポスターの掲示

配布のポスターを町会・自治会等の掲示板に掲示していただき、防火防災思想の普及と救急業務に対するご協力をお願いいたします。

5 訓練等実施のご連絡

訓練及び座談会を計画された場合は、別紙「防災訓練実施通知書」により、事前に下記連絡先までファクシミリ等にて送信下さいますようお願いいたします。

6 その他

防災週間及び救急医療週間の期間にこだわることなく、訓練等に関してご不明な点がございましたらご相談ください。

問合せ先

葛西消防署	電話 (3689) 0119	FAX (3686) 2062		
警防課	防災安全係	鈴木	池村	
	内線	311	321	
警防課	救急係	廣瀬	柴山	
	内線	370	380	
船堀出張所	電話 (3688) 0119	FAX (3686) 2061		
		信田	赤座	
南葛西出張所	電話 (3680) 0119	FAX (3680) 0239		
		市原	河田	

平成 年 月 日

葛西消防署長殿

職

代表者 氏名

電話

防火防災訓練等実施通知書

実施場所	江戸川区 町 丁目 番 号 (名称等)		
実施団体			
実施日時	平成 年 月 日 () 時 分から 時 分まで		
訓練種別	1. 身体防護訓練 2. 出火防止訓練 3. 初期消火訓練 4. 救出・救助訓練 5. 応急救護訓練 6. 通報連絡訓練 7. 避難訓練 8. その他の訓練 () 《・煙ハウス体験 ・起震車体験 ・講演(講話)会 ・座談(映画等)会 》 ○ 総合防災教育(保育幼稚園、小中高校)		
参加人員	総数 内訳	名 名 名	担当者職氏 名
			電 話 ()
訓練概要			
※ 受 付 欄		※ 準 備 資 器 材 等	

※ この欄は記入しないで下さい。